



平成 16 年 3 月期 第 1 四半期業績(連結)の概況及び
中間期・通期業績予想(連結・個別)の修正について

平成 15 年 8 月 8 日

会 社 名 株式会社 遠藤製作所 (コード番号：7841 登録銘柄)

(URL <http://www.endo-mfg.co.jp>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長
氏 名 小 林 健 治

問 い 合 せ 先 責任者役職名 常 務 取 締 役
氏 名 大 牛 征 一

(Tel : (0256) 63 - 6111)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

(1) 売上高(又は売上に相当する事項)の会計処理の : 無
方法の最近連結会計年度における認識の方法との
相違の有無

(2) 公認会計士または監査法人による関与の有無 : 無

2. 平成 16 年 3 月期第 1 四半期業績の概況(平成 15 年 4 月 1 日~平成 15 年 6 月 30 日)

(1) 売上高

(百万円未満切捨)

	百万円	%
16 年 3 月期第 1 四半期	2,166 (54.5)
15 年 3 月期第 1 四半期	4,759 (-)
(参考) 15 年 3 月期	15,751 (11.8)

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。なお、平成 15 年 3 月期第 1 四半期の増減率につきましては、平成 14 年 3 月期第 1 四半期の連結売上高を算出していないため、記載を省略いたしております。

< 参考：当該四半期における事業の種類別セグメント売上高の内訳 >

(百万円未満切捨)

事業の種類別 セグメント	15 年 3 月期 第 1 四半期	16 年 3 月期 第 1 四半期	増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
ゴ ル フ 事 業	4,272	1,628	2,644	61.9
ア イ ア ン	2,017	994	1,023	50.7
メ タ ル ウ ッ ド	2,161	558	1,603	74.2
そ の 他	93	75	18	19.4
ス テ ン レ ス ・ そ の 他 の 事 業	486	537	51	10.5
合 計	4,759	2,166	2,593	54.5

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

平成 15 年 7 月 22 日付当社「債権の取立不能または取立遅延のおそれ」において発表いたしました「The Top - Flite Golf Company」の米国破産法第 11 章適用による会社更生手続きに関し、同社に対する 7 月末現在の売掛債権残高 889 千米国ドル(当社の簿価 106 百万円)を当中間期において、全額を貸倒引当処理する予定としております。

3. 平成 16 年 3 月期 業績予想(連結)の修正

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 5 月 19 日付当社「平成 15 年 3 月期決算短信(連結)」において発表いたしました平成 16 年 3 月期(平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)中間期及び通期の連結業績予想を、下記のとおり修正いたします。

(1) 連結業績予想の修正

平成 16 年 3 月期 中間期 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円
前回予想(A)	4,645	94	78
今回修正(B)	3,878	568	767
増減額(B - A)	766	663	688
増減率(%)	16.5	-	-

平成 16 年 3 月期 通期 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回予想(A)	12,128	1,346	657
今回修正(B)	8,728	584	862
増減額(B - A)	3,400	1,930	1,519
増減率(%)	28.0	-	-

(2) 修正の理由

中間期について

売上高では、ゴルフ事業において第 2 四半期に見込んでおりました 2003 年モデルの追加受注が市況の冷え込みなどで大幅に減少する見通しとなったことにより、前回予想より 22.2%減の 2,793 百万円、当社グループ全体でも 16.5%減の 3,878 百万円となる見込みです。

経常利益の面でも、ゴルフ事業における売上高の減少による生産操業度の悪化が売上総利益の損失を招き、前回予想の 267 百万円の利益から 477 百万円の損失見通しとなったことにより、当社グループ全体でも 94 百万円の利益から、568 百万円の損失となる見込みです。

なお、今回修正には上記 2 の(2)の貸倒引当処理を含めております。

通期について

売上高では、ゴルフ事業において下半期より出荷する予定の 2004 年新モデルの受注が取引先各社の慎重な取組み傾向により確保できない見通しが重なり、前回予想より 36.1%減の 6,313 百万円となり、当社グループ全体で 28.0%減の 8,728 百万円となる見込みです。

経常利益の面でも、ゴルフ事業における売上高減少による固定費の圧迫が大きく、前回予想の 1,661 百万円の利益から 466 百万円の損失となる見込みで、その他の事業を加えた当社グループ全体でも、1,346 百万円の利益から、584 百万円の損失となる見込みです。

< 参考：連結の前回予想 - 今回修正予算比較状況 >

(a)連結通期比較表

項目	期別		平成 16 年 3 月期 (前回予想) (A)		平成 16 年 3 月期 (今回修正) (B)		増減額 (B-A)	増減率
			百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高			12,128	100.0	8,728	100.0	3,400	28.0
売上原価			9,550	78.7	8,048	92.2	1,502	15.7
売上総利益			2,578	21.3	679	7.8	1,899	73.6
販売費及び一般管理費			1,224	10.1	1,262	14.5	38	3.1
営業利益			1,354	11.2	583	6.7	1,937	-
営業外収益			79	0.7	113	0.1	34	43.0
営業外費用			86	0.8	114	0.1	28	32.6
経常利益			1,346	11.1	584	6.7	1,930	-
特別利益			-	0.0	-	-	-	-
特別損失			13	0.1	112	1.3	99	761.5
税金等調整前 当期純利益			1,332	11.0	696	8.0	2,028	-
法人税、住民税及び事業税			675	5.6	165	1.9	510	75.6
当期純利益			657	5.4	862	9.9	1,519	-

(b)連結セグメント別売上高等比較表

セグメント	期別			平成 16 年 3 月期 (今回修正)		
	平成 16 年 3 月期 (前回予想)			平成 16 年 3 月期 (今回修正)		
	売上高	売上原価	売上総利益	売上高	売上原価	売上総利益
コ・ルフ事業	百万円 9,874	百万円 7,802	百万円 (%) 2,072 (21.0)	百万円 6,313	百万円 6,298	百万円 (%) 15 (0.2)
アイアソ	5,242	4,274	967 (18.4)	3,685	3,716	30 (-)
メタルウット	4,502	3,420	1,081 (24.0)	2,456	2,426	30 (1.2)
コ・ルフその他	129	106	23 (17.8)	171	156	15 (8.8)
スチルス・その他の事業	2,253	1,747	505 (22.4)	2,414	1,749	664 (27.5)
合計	12,128	9,550	2,578 (21.3)	8,728	8,048	679 (7.8)

4 . 平成 16 年 3 月期 業績予想(個別)の修正

平成 15 年 5 月 19 日付当社「平成 15 年 3 月期個別財務諸表の概要」において発表いたしました平成 16 年 3 月期(平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)中間期及び通期の個別業績予想を、あわせて下記のとおり修正いたします。

(1) 個別業績予想の修正

平成 16 年 3 月期 中間期 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円
前回予想(A)	3,980	303	143
今回修正(B)	3,193	365	331
増減額(B-A)	787	669	474
増減率(%)	19.8	-	-

平成 16 年 3 月期 通期 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回予想(A)	10,791	1,337	662
今回修正(B)	7,066	348	352
増減額(B-A)	3,724	1,686	1,014
増減率(%)	34.5	-	-

5. その他の事項

(1) ゴルフ事業のタイ工場集約化の進捗状況について

平成 15 年 5 月 19 日付当社「中期経営計画について」において発表いたしました当社グループとしてのタイ国におけるゴルフ製造の総合工場計画は、予定どおり進展しております。

その要点の現状は、次のとおりであります。

工場集約化の設備投資は計画どおり進んでおり、現況は次のとおりであります。

平成 15 年 6 月	工場建物完成
同 年 7 月	同上内装工事完了
同 年 8 月	新設及び移設機械装置の搬入据付（予定）
同 年 9 月	初期の操業開始（予定）

これに伴ってのタイ工場における人員の縮小は、平成 15 年 7 月末日までに 1,900 名から 1,400 名体制といたしました。

(2) 取締役の報酬額削減について

平成 16 年 3 月期の業績が大幅に悪化する見通しに至ったことから、本年 8 月より平成 16 年 5 月までの 10 ヶ月間、取締役の報酬額を次のとおり削減いたします。

代表取締役 2 名（会長、社長）	各 50%削減
その他の取締役 4 名	各 10%削減

(注) 上記の予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる場合がありますことをあらかじめご承知おきください。

以 上